

〔11〕レスリング競技

1 期 日 平成18年10月1日(日)から4日(水)まで(4日間)

種別	種目	10月1日(日)	10月2日(月)	10月3日(火)	10月4日(水)
成年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々・準決勝 決 勝		
	グレコローマン スタイル			1・2回戦 準々決勝	準決勝 決 勝
少年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々・準決勝 決 勝		
	グレコローマン スタイル			1・2回戦 準々決勝	準決勝 決 勝

(注) 試合進行日程の詳細については、監督会議において発表する。

2 会 場 猪名川町 (成年男子)猪名川町文化体育館(イナホール)
(少年男子)猪名川町立猪名川中学校体育館

3 種別(種目)及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	フリースタイル	1	7	47	376	799
	グレコローマンスタイル					
少年男子	フリースタイル	1	8	47	423	
	グレコローマンスタイル					

4 競技上の規定及び方法

(1) ルール

平成18年度(財)日本レスリング協会のルールによる。ただし、国体ルールを適用する。

(2) 試合の方法及び順位の決定

フリースタイル、グレコローマンスタイルとも各クラスごとのトーナメント方式とし、順位の決定は次による。ただし、エントリーが3名のクラスはリーグ戦とする。

各クラスとも3位決定戦は行わない。そのため3位は2名とし、4位は欠位とする。

(3) 試合時間は、成年男子、少年男子とも2分3ピリオドとする。

(4) 都道府県以外の表示を添付したシングレットを着用することはできない。

(5) 選手は、赤及び青のシングレット各1着携行のこと。

シングレットの前面及び背面に、都道府県名を漢字で(書体は自由)で表示する。

前面の一文字の大きさは5~7×5~7cm、背面の一文字の大きさは7~10×7~10cmとする。

取付方法はシングレットに直に圧着及び直接刺繍すること。

上記の表示のない選手は、試合に出場することができない。

(6) 組合せの決定

成年男子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、(財)日本レスリング協会の責任のもとに実施する。

ア 抽選日時 平成18年8月29日(火) 午前10時から

イ 抽選場所 岸記念体育会館

(7) 試合前の計量

ア 出場選手は、下表により所定の計量会場で計量を受け、計量に合格しなければならない。

出 場 選 手	計 量 時 間
フリースタイル出場選手	9月30日(土)午後6時から6時30分まで
グレコローマンスタイル出場選手	10月2日(月)午後6時から6時30分まで

イ 計量を受ける選手は、本人の顔写真(4cm×4cm)を添付した計量カードを携行し、計量の際、所定の欄に計量委員から署名を受けるものとする。計量カード以外の身分証明書は、一切代用できない。

ウ 計量時間を変更する場合は、事前に通知し監督会議で確認する。

エ 各スタイルとも計量の際は、計量カードに刻印を受け、計量開始時刻には所定の計量台前に全員整列して待機しなければならない。

オ 計量場所その他詳細については、監督会議において確認する。

(8) クラス

ア 成年男子

55kg、60kg、66kg、74kg、84kg、96kg、120kgの7クラスとする。

ただし、55kg級の下限は50kg、120kg級の下限は96kgとする。

イ 少年男子

50kg、55kg、60kg、66kg、74kg、84kg、96kg、120kgの8クラスとする。

ただし、50kg級の下限は46kg、120kg級の下限は96kgとする。

(9) チームの構成

ア 人 員

(ア) 成年男子1チームの人員は、監督1名、選手7名以内とする。

(イ) 少年男子1チームの人員は、監督1名、選手8名以内とする。

イ クラスの選定

1チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。

ウ スタイルの選択

1チームの申込み1名の場合は、フリースタイルまたはグレコローマンスタイルとするが、2名以上の申込みの場合は、同一スタイルのみに出場することができず、その選択は次の割合による。

申込人員	フリー (F)	グレコ (G)	摘 要
2	1	1	
3	2 ~ 1	1 ~ 2	F - 2、G - 1かF - 1、G - 2
4	2	2	
5	3 ~ 2	2 ~ 3	F - 3、G - 2かF - 2、G - 3
6	4 ~ 2	2 ~ 4	F - 4、G - 2かF - 2、G - 4又はF - 3、G - 3
7	4 ~ 3	3 ~ 4	F - 4、G - 3かF - 3、G - 4
8	5 ~ 3	3 ~ 5	F - 5、G - 3かF - 3、G - 5又はF - 4、G - 4

エ 計量失格、試合前の棄権等、マット上に最初から上がれない選手は棄権負けではなく、不戦負けとして取扱い、競技得点の対象としない。

オ 試合の中止

1クラスの申込人員1名のみの場合及び計量にパスした選手が1名のみの場合、そのクラスの試合は中止し、そのクラスは競技得点対象外とする。

5 予選方法

- (1) 各都道府県の計画により行う。
- (2) 未登録者の出場については、当該都道府県レスリング協会会長が認定したものに限る。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 平成18年度(財)日本レスリング協会に登録した者。
- (2) (財)日本レスリング協会の段位(監督及び成年男子は3段以上、少年男子は初段以上)を有する者。
- (3) 選手監督の兼任はできない。
- (4) 成年男子と少年男子との監督は兼任できない。

7 総合成績決定方法

総合成績(天皇杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順第1位から第8位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 少年男子	フリースタイル、グレコローマンスタイル両種目の各クラスに1位8点、2位7点、3位(2名)各5.5点、5位(4名)各2.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

8 表 彰

- (1) 総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。

- (2) 総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の各クラスの第1位から第5位までの選手に、賞状を授与する。
- (4) 表彰は、次のとおり行う。
 - ア クラスの表彰は、各種目の試合終了後に行う。
 - イ 総合成績の表彰は、表彰式において行う。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の参加申込書ファイルへ必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成18年8月24日(木)までに(財)日本体育協会へ提出(アップロード)すること。
- (2) 締切り期限以降は参加申込ファイルの提出が受け付けられなくなるので、締切り期限を厳守すること。
- (3) 正副選手の交代は、正選手が負傷等正当な理由により出場不可能になった場合のみ、平成18年9月30日(土)の監督会議の議決により許可するものとする。なお、当該選手の監督は、所定の参加選手交代(変更)届に添えて、医師の診断書及び証明書を提出しなければならない。
- (4) 前項の場合、監督会議の議決後、所定のファイルを別途作成して所属都道府県体育協会を通じて(財)日本体育協会に提出(アップロード)すること。
- (5) 成年男子、少年男子とも1クラス正副2名の選手を申込みことができる。ただし、同一クラスに申込み正副選手は、同一スタイルでなければならない。また、同じ選手を他の種目及びクラスに申込みすることはできない。
- (6) 同一クラスの正副選手2名を開催地に派遣できない。
- (7) 申込み以外の選手の出場は認めない。
- (8) 申込み締切り後の選手の種別、種目及びクラスの変更は認めない。

10 参加上の注意

- (1) 選手は、計量カードに必要な顔写真(4cm×4cm)1葉を携行のこと。
- (2) 選手は、計量前に爪を短く切っておくこと。
- (3) マットサイドにおけるセコンド1名は、トレーニング服を着用しなければならない。ただし、各都道府県の監督の正式ユニフォームは可とする。

11 その他

- (1) 審判会議

日 時	平成18年9月30日(土) 午後2時から
場 所	日生公民館 大集会室(日生中央センタービル2F)
	TEL 072-766-1421
- (2) 監督会議

日 時	平成18年9月30日(土) 午後4時から
場 所	カリヨンホール(日生中央センタービル3F)
	TEL 072-766-1421
- (3) 全国連絡会

日 時	平成18年10月2日(月) フリースタイル表彰終了後
場 所	カリヨンホール(日生中央センタービル3F)
	TEL 072-766-1421
- (4) 問合せ先

名 称	のじぎく兵庫国体猪名川町実行委員会事務局
場 所	〒666-0243 兵庫県川辺郡猪名川町柏梨字前ヶ谷158-1
	TEL 072-767-2325 FAX 072-767-2880